

山行NO NO. 1796
日時 2018.05.26(土) 無風快晴高温
山域 松本・乗鞍岳(3026m)
コース 乗鞍観光センター・バス8:30一位ヶ原発9:19一位ヶ原—乗鞍岳12:18—頂上下
(昼食)12:33—滑降開始13:00一位ヶ原—一位ヶ原山荘14:00—バス15:30
標高差 上り 位ヶ原山荘約2350m~乗鞍岳3026m=約676m
下り “
参加者 GT, KH

今期最後の山岳スキー

バスは、観光センター8:30発。天気は無風快晴。バス発車が遅い訳は、道路が高高度故、まだ氷結したりで早く出せないという。

バスは位ヶ原山荘まで。上部の除雪がまだ終了していない。料金は往復2500—、片道1450—。片道は変と思うかもしれないが、車掌に聞いたら、自転車等、畳めば無料で運搬してくれるそうだ。

バスは全部で5台出た。乗車は1台約40名だから、入山は200名ほどか。標高約2350mの山荘から歩く。頂上まで標高差約676m。

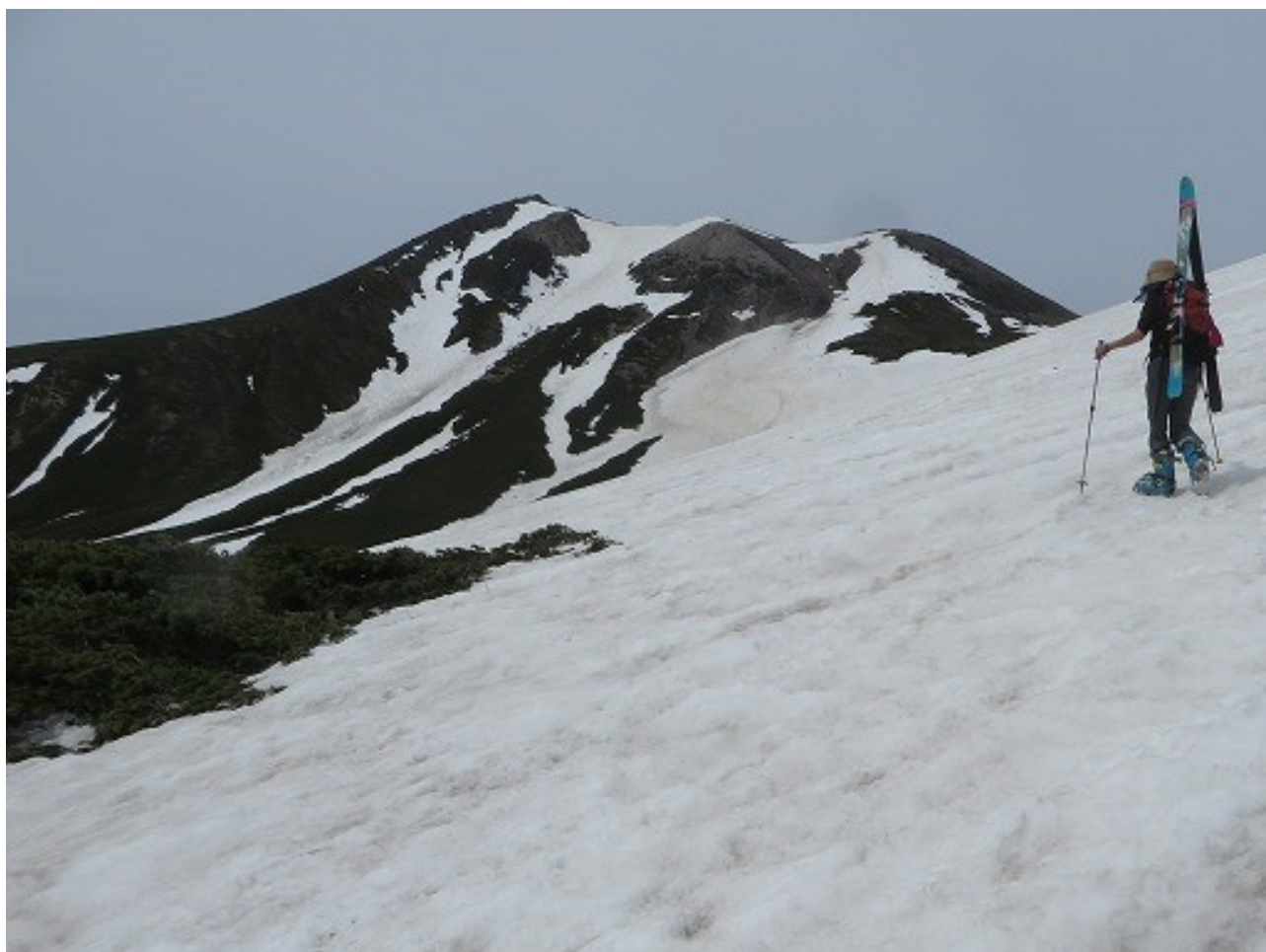
この時期、シールの方もいるが、背負った方が楽で早い。2006年以来の乗鞍岳でルートを少し間違っ
てハイマツを漕いだ。上部を仰ぐと、多くの方がアリのように雪溪に張り付いている。



久しぶりの乗鞍岳

雪はほどほど腐っているので歩き易い。しかし、雪面は遠目ではイイ感じだったが、実際は深い雨ミゾで滑降は難儀された。

肩の雪渓を詰めて、頂上手前のコルに着いた。岐阜側のお釜は神秘的なブルーだった。依然、天気は良く、御岳山が大きかった。



スキーは背負った方が楽



頂上直下（ここで昼食）

早くも滑降して来る方がいた。頂上に向かう。スキー靴の石畳は歩きにくい。それでも上りはまだイイが下りは最悪だ。

頂上の祠は閉まっていた。まだ、開山をしていない。扉は閉まっていたが、お参りをした。現在、我が家は関係する二件の懸案があった。



頂上下から滑る他パーティー

何処かのグループが変な格好で高天ヶ原方面に下って行った。ストック代わりの可笑しな棒を持っていた。この方とは、下山後、位ヶ原山荘で会って詳しい話を聞いた。

我々は頂上を後にして滑降地点に向かう。

滑降場所の選択は二箇所。頂上直下と頂上から二つ目の雪渓。頂上直下から滑れると思っていなかったのでスキーは下に置いて来た。直下から何人か滑降していた。傾斜は下と変わらない。次回はここから滑りたい。滑降前に昼食。日差しが温かく幸せ。

昼食後、滑降。この雪渓を下から3名上って来た。丁度、滑るラインを上っている。1名上り切り、2名がまだいた。ちょっと邪魔だったが滑降スタート。

2名を意識し邪魔ではなかったが、めったに転倒しない私が何故か大コケ。赤面ものだった。

雪面が悪かった。

その後は、まあまあ順調に下降したが、いかんせん雪が悪い。下っていくほどに、例の雨溝が酷くなる。一旦、道路に出てスキーを脱いで隣の雪渓に移動した。バス時間が遅いので皆さんこの辺りで大休止だった。



スタート地点から俯瞰



左が頂上直下コース、中央が滑った雪渓、右を滑る方もいる

雨溝は、数年前八方尾根で同じような経験した。それは今回より大きなもので、全くスキーにならなかった。その報告は、その年、各地であった。

ケガが怖いので林道手前でスキーを脱いだ。振り返ると少し向こうの急斜面を3名滑っていたが、1名が滑落して長い距離落ちた。また、ターンが出来ず、随分苦労していた。このパーティーは、頂上で会った方々で位ヶ原山荘で話を聞くことが出来た。

位ヶ原山荘に14:00着いた。バスの時間は何と15:30。時間は十分あった。

ビアは大ジョッキ（といっても、実際は中）が700円。三杯もやってしまった。美味しいビアだったが、全然効かないのは何故??

山からゾロゾロ降りてくる。中に先ほど滑落した方がいた。頂上でもすれ違った方だった。話を聞いてみる。板は写真下のエッジの付いたクロカン用だった。

細くて軽いが滑りすぎて操作は難しい。その上、ストックが3m位の樹木の棒だった。

棒は、ようするにスキー発祥人のレルヒ少佐が使っていた棒と同じだった。持ったが結構重い。

<https://www.travel.co.jp/guide/article/15171/>

棒ストック使用は何故なのか、聞いたが明確な答えはなかった。

これで滑れるかに、滑れると言った。要するにカヌーのオールのような感じか。

「パホーマンス」「目立ちたい」の問いに、ニヤリと笑った。滑降しているのを見たかった。

大昔、やはり乗鞍でカンダハーと革靴で上手に滑る方を見たが、変わった方も多い。



エッジ付のクロカンスキー

15:30バスは出た。

今期の山岳スキーは、これでお終い。今期は富士山以外、9本と頑張った。

未経験のコースは、7本と新しい発見も増えた。ただ、スキーは相変わらず、下手クソだ。

来期は更に精進を重ね、安全で快適、華麗（加齢??!!）な山岳スキーを追求したい。

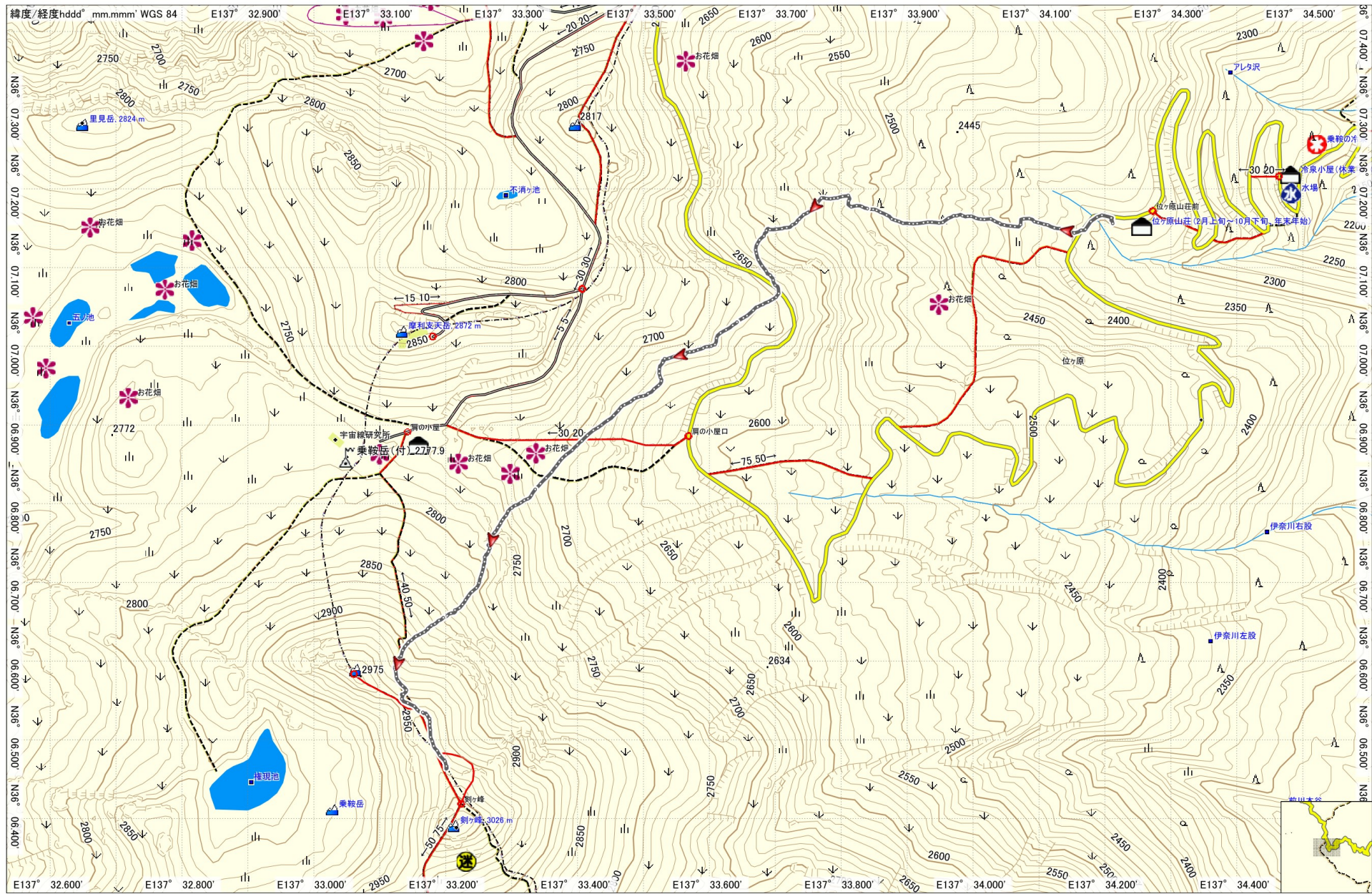
まだまだ、やるぞ～、頑張るぞ～!!!



位ヶ原山荘から乗鞍岳（奥の左が頂上）

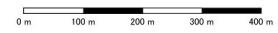


美味しいビア、700-



Japan Topo 10M Plus V3
 ©2014 Mapbox Co., Ltd 2014
 Garmin Corporation 1999-2014

2018/05/27 7:30:04



GARMIN

